

■ チェアパーソン研修会 事前レポート課題

- 資格更新研修会の受講者は、資格保持の為の事前学習が必須となりました。
 本課題について、競技規程集やトラブル事例集を基に、設問に挑戦して下さい。
 解答が完璧である必要はありません。どのくらい覚えているか？ 判っているか？ を確認してください。
 また、JDSF競技規程に於けるチェアパーソン(CP)の資格要件には
- ・タイムテーブルが作成できる
 - ・スケーティングシステムが理解できている
- と、謳われておりますので、この問題も、スケーティング解説書と共に挑戦してください。
【研修会当日は、本レポートを基に進行しますので、必ずご持参下さい。】 JDSF競技資格部

◆ チェアパーソン研修会 事前練習問題 1

「規程集どれくらい覚えていますか」〔 〕内にあてはまる言葉や数字等を入れてください

1. 公認競技

第3条〔 〕が公認する競技（以下〔公認競技〕という）は、次のとおりとする。

1 〔 〕競技

1) 〔 〕競技 A級～〔 〕級 ノービス戦（男女共原則〔 〕なし）

2) シニア系競技

シニアⅠ A～〔 〕級戦（年内に〔 〕才以上の誕生日を迎える者）

シニアⅡ A～〔 〕級戦（年内に〔 〕才以上の誕生日を迎える者）

シニアⅢ A～〔 〕級戦（年内に〔 〕才以上の誕生日を迎える者）

シニアⅣ A～〔 〕級戦（年内に〔 〕才以上の誕生日を迎える者）

2. 公認競技種目の競技順序は、次の①、②のうち正しいのはどちら？

① ワルツ、タンゴ、スローフォックストロット、ヴィエニーズワルツ、クイックステップ

① チャチャチャ、サンバ、ルンバ、ジャイブ、パソドブレ

② ワルツ、タンゴ、ヴィエニーズワルツ、スローフォックストロット、クイックステップ

② サンバ、チャチャチャ、ルンバ、パソドブレ、ジャイブ

何条のルールでしょう？ =

3. 公認競技会の決勝戦では、曲の演奏時間を〔 〕以上とし、

予選及び〔 〕では、〔 〕以上とする。

何条のルールでしょう？ =

4. 予選及び準決勝においては、原則として出場選手の少なくとも〔 〕以上が、次のラウンドに進まなければならない。

何条のルールでしょう？ =

5. フロア面積。14組を想定した場合、1辺を14mとしたら、もう1辺は〔 〕mになる

何条のルールでしょう？ =

6. 降級対象競技区分において、1次予選通過選手は原則として〔 〕組数の〔 〕%～〔 〕%とする。ただし〔 〕組数が〔 〕組以下の場合は次のとおりとする。
- 1) 〔 〕組～47組の場合は、1次予選通過選手を〔 〕組とする。
 - 2) 25組～〔 〕組の場合は、1次予選通過選手を18組とする。
 - 3) 16組～〔 〕組の場合は、1次予選通過選手を〔 〕組とする。
 - 4) 13組～〔 〕組の場合は、1次予選通過選手を〔 〕組とする。
 - 5) 〔 〕組～12組の場合は、準決勝からの開始とする。

何条のルールでしょう？ =

7. スクルティニアは、次のラウンドに進めるべき組数が指定された組数に一致しない場合には、直ちに（ ）にこれを連絡しなければならない。

何条のルールでしょう？ =

8. A～（ ）級競技に出場する選手は、原則として（ ）登録をしなければならない。

何条のルールでしょう？ =

9. 2019年版のJDSF競技規則には、新しく（ ）禁止の条文が追加された。

何条のルールでしょう？ =

10. 公認競技のエントリーは最低（ ）組を要する。決勝戦で欠場、棄権で（ ）組以下の場合是不成立となる。A級～D級に限り該当級のエントリーが最低（ ）組のエントリーが必要。

何条のルールでしょう？ =

11. エントリー組数とは（ ）組数のこと。
出場組数とは競技会当日の（ ）終了し（ ）組数である。

何条のルールでしょう？ =

12. シニアⅡA級戦ラテンの種目の組み合わせはS、C、R、P、Jの内（ ）である。

該当する規則は？ = 何条のルールでしょう？ =

13. C級戦の昇級基準は、（ ）組数の（ ）%以内端数切り上げ最大（ ）位までの成績を年度内（ ）獲得したとき。

該当する規則は？ = 何条のルールでしょう？ =

14. 出場組数24組。1次予選の次はすぐに準決勝でしたが、残念ながら進出できませんでした。では、次の①、②の選手の場合は、降級基準をクリア出来たでしょうか？（○、×で答えて）
① 1級選手の場合は（ ） ② シニアⅡB級の選手は（ ）

該当する規則は？ = 何条のルールでしょう？ =

15. 決勝戦の出場組数が同点により、7組以上になった場合

① 7～()組の場合は()を行わないで決勝戦を行う。

② ()組以上になった場合は()を行う。

該当する規則は? = 何条のルールでしょう? =

16. 決勝戦において、全種目未出場の場合は()とみなす。

該当する規則は? = 何条のルールでしょう? =

17. 選手登録が、未登録や()が未完了で出場した場合の出場記録や()は抹消される。ただし、3級戦とノービス戦は除く。

該当する規則は? = 何条のルールでしょう? =

18. JDSF公認審判員の拘束時間は()時刻から()時間を基本とし、日当は()円。拘束時間の延長は()分につき()円を支給する

該当する規則は? = 何条のルールでしょう? =

19. 予選では1ヒート当りのアップ数を()アップ以下で行うこと。

該当する規則は? = 何条のルールでしょう? =

20. 服装及び装飾の適否の判定は、()がこれを行う。()が適当でないと判断した場合、選手が改めない限り()とすることが出来る

該当する規則は? = 何条のルールでしょう? =

21. 昇降級基準において1次予選の次が準決勝の場合、1次予選に出場した組は()とみなす。準決勝進出の権利を得た組は()とみなす。

該当する規則は? = 何条のルールでしょう? =

22. シラバスの注意事項

大会出場に際し、ご自身の()徹底し()出場をお願いします。

【この項目は、競技会場での事故対応や後遺障害等による事後トラブルに対応したものです】

23. シラバスで使われる略称と競技名称の関係です。

略称J1LはJDSF1級ラテン。FJL=プレジュニアラテン(Fは普及競技)

では、JBS=() SBL=()

()=A級オープン戦ラテン(Xは承認戦)

「さまざまなトラブルや対応について考えてみましょう」

《1》 D級選手が燕尾を忘れてしまった。友人の3級選手の平服を借りて出場することは出来るか？

《2》 誤って他人の燕尾を着て出場、背番号が違うので採点外になってしまった。

その結果で落ちてしまった選手はどうか？

- ① 選手の不注意なので、そのまま落選とする。
- ② ヒートに無い番号を主催者側が見落としていたので、そのヒートで踊った他の選手に了解を得て再競技とする

《3》 選手係が、選手に出場すべきヒートを間違えて伝えたため、誤ったヒートに出場させられた。そのために落選してしまった。これは誰の責任？

- ① 選手の自己責任だから、選手係の責任ではない。したがって落選とする。
- ② 役員である選手係が言うことだから、実際逆らうことは難しいし、信用してしまう。何らかの救済措置を取るべきである。

《4》 B級戦の決勝でワルツ、タンゴ、スローを踊り、足を痛めて最後のクイックを棄権した。

この場合の採点結果はどうか？

- ① 踊らなかったクイックを最下位にして採点する。
- ② 4種目全てを踊っていないのだから、決勝順位は最下位となる。

《5》 1級戦。エントリー18組で1次予選通過組数は12組だが、チェック数の結果14組アップになってしまった。これだと1次予選通過数が78%になってしまうので、一つ上のチェック数で行い、10組アップで準決勝を実施した。・・・この判断は適切かどうか？

《6》 競技中に選手が転倒、起き上がれない様子。チェアパーソンとしてどうする？

- ① 転倒選手への対応はどうか？

- ② 競技の進行はどうか？ 手順は？

《7》 C級のスタンダードを申し込んでいた選手が、前日になって組相手を別の女性(選手登録済み)に変更すると申し出てきた・・・、どう対応しますか？

* スタンダードとラテンに、異なるパートナーと出場したいと云ってきたら (○か✕か?)

* C級とB級のラテン2区分に、異なるパートナーと出たいと云ってきたら (○か✕か?)

《8》 D級の男性と2級の女性がカップルを組み、D級戦に出場し準優勝した(出場19組)
この場合、この2級選手は次年度何級になるのでしょうか？

- ① 1級 ② D級 ③ 2級のまま

* 又、このD級選手が、他の選手とC級戦に出場して1/2昇級した場合はどうなる？

- ① C級に昇級 ② D級のまま

《9》 C級戦スタンダード。1次予選はT, Fの2種目で、最終予選からはW, T, Fの3種目でした。
準決勝終了後、決勝進出組数が10組となりました。この後の対応はどうなる？

《10》 1月初旬の競技会で、B級に昇級しているはずの選手が、C級戦に出場したため失格となった。
なぜこのようなことが起きてしまったのか？

① 選手側に問題あり

② 主催者側に問題あり

◆ チェアパーソン研修会 事前練習問題 3 「タイムテーブルの作成」

タイムテーブルを作成する為には先ず、ヒート割り表を作成する必要があります。
規定集を基にして、表の中に、必要なヒート数・アップ数を、当てはめて下さい。

※ フロア面積 22m×15m (330㎡)

競技区分		申込数 (組)	競技種目	1次予選		2次予選		3次予選		準決勝		決勝	
略称	名称			ヒート	Up数	ヒート	Up数	ヒート	Up数	ヒート	Up数	ヒート	Up数
XCS	選手権 スタンダード	56	WT(V)FQ										
XCL	選手権 ラテン	13	SCR(P)(J)										
JBS	JDSF B級戦 スタンダード	91	WTF(Q)										
JBL	JDSF B級戦 ラテン	29	SCR(P)										
JDS	JDSF D級戦 スタンダード	24	WQ										
JDL	JDSF D級戦 ラテン	43	RP										
J2S	JDSF 2級戦 スタンダード	14	WT										
J2L	JDSF 2級戦 ラテン	10	CR										
MAS	シニアII A級戦 スタンダード	19	WTF										
MAL	シニアII A級戦 ラテン	5	SCR										
XBS	ビギナー戦 スタンダード	2	W										
XBL	ビギナー戦 ラテン	16	R										

上記ヒート割り表を基に、10:00 スタートとして、ラテン競技のみのタイムテーブルを作成しましょう。

◆ タイムテーブル (1Hの設定時間= 秒/内訳)

No.	時刻	競技区分	ラウンド	出場組	ヒート数	UP数	種目	所要時間
1	10:00							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

以上